

全国小売業万引被害実態調査

（ 前回からは特定非営利活動法人 全国万引犯罪防止機構と
警視庁・東京万引き防止官民合同会議との合同調査となっています。 ）

- ・ 本調査は、小売業店頭での万引犯罪が、企業にとって深刻な経営問題であるにもかかわらず、全国的には、犯罪であるにも関わらず暗数がどれほどなのか等その実態が把握されておらず、社会的な対応が遅れているのではないかという問題意識から、貴社における現状をお尋ねするものです。
- ・ 本調査票は、調査の性格上、皆さまに記入いただいた調査票を他に公表したり、税務調査等目的外に使用することは一切ありませんので、ご懸念なくご回答ください。
- ・ なお、貴社でお取り扱いの商品が多岐にわたる場合は、売上高が最も大きな商品群に関してお答えください。
- ・ この調査票の届いた部門ではご回答の難しい場合は、お手数ですが、所管の部門にお問い合わせの上、ご回答下さるようお願いいたします。
- ・ ご回答は、数字等を記入頂くほか、〈 〉の注意に従い、該当するものの番号を○で囲んでください。
- ・ ご記入はできるだけ意思決定者の方をお願いしたいのですが、代理の方でも結構です。
- ・ 企業名を削除したマスターデータは警視庁と情報を共有いたします。よって本年は警視庁生活安全部長よりの「万引き防止対策に伴う調査」はありません。なお、万引き防止のための東京万引き防止官民合同会議に参加されている各小売団体とは、業界別の調査結果を共有し今後の具体的な対策立案に活かします。

● 調査票の締切日 平成26年3月28日(金)までにご返送ください。

合同調査：特定非営利活動法人 全国万引犯罪防止機構、警視庁・東京万引き防止官民合同会議

調査協力：警察庁 生活安全局生活安全企画課、日本小売業協会

この調査についてのお問い合わせは下記までにご連絡ください。

問い合わせ先：特定非営利活動法人 全国万引犯罪防止機構

電話 03-3355-2322 (担当：福井、稲本)

東京万引き防止官民合同会議（都内に関すること）

（事務局 警視庁 生活安全総務課生活安全対策第三係）

電話 03-3581-4321 担当：万引き担当）

.....

貴社名 _____

〒 _____

所在地 _____

決算月 _____月 店舗数 _____店舗

直近決算年度の年商 兆億百万円

回答者ご芳名 _____ お役職 _____

TEL _____ () _____

業種を下記の項目の中からお選びください。なお、貴社の中でもっとも売上構成比の高い業種部門を選択ください。〔1つだけ○〕

お選びいただく業種

- | | | | |
|-------------------------|----------------|------------------|-------------|
| 1. 百貨店 | 2. スーパー | 3. 婦人服・子供服 | 4. 紳士服 |
| 5. カジュアル衣料 | 6. 呉服 | 7. 服飾・服飾雑貨 | 8. 家具 |
| 9. 家電製品 | 10. 玩具・ホビー用品 | 11. 書籍・文具 | 12. ドラッグストア |
| 13. 靴 | 14. 時計・めがね | 15. 宝飾品 | 16. スポーツ用品 |
| 17. カメラ | 18. 楽器・CD・レンタル | 19. ホームセンター・カー用品 | |
| 20. 総合ディスカウント | | 21. 酒類 | 22. 生鮮 |
| 23. 価格均一ショップ（100円ショップ等） | | 24. その他専門店 | |
| 25. 生活協同組合 | | 26. コンビニ・ミニスーパー | |

I. 万引犯罪発見後の処理について

問1. 現在、御社で万引対策を担当されている部門をお答えください。

1. 店舗 2. 本部 3. 警備部門 4. その他
具体的な部門名は_____

警察では「被害者」の負担時間を軽減するために、平成22年10月1日より全国で「全件届出書類等の簡略化」がスタートしました。問2-1から問2-7はその関連質問です。

問2-1. 万引き被害の「全件届出」はご存知ですか。

1. 知っている 2. 知らない

問2-2. 御社において万引犯罪を発見した後の基本的な処理方針について〔1つだけ○〕

1. 全件警察に届出する、未就学児、学生の場合は全件家族および学校にも連絡する
2. 全件警察に届出する、家族や学校に連絡するかどうかはケースバイケース
3. 一部警察に届出する
4. 届出しない
5. その他（具体的に：_____）

問2-3. 問2-2で1. 2. 3. 「警察に届出する」を選択いただいた方に伺います。万引被害を警察に通報した後に、書類作成などで警察の対応時間は平均どれくらいですか。

〔1つだけ○〕

1. 30分以下 2. 30分～1時間 3. 1～2時間
4. 2～3時間 5. 3時間以上 6. 2日以上

問2-4. 上記に対して、警察の書類作成に要する時間は昨年比変化しましたか。

- 〔1つだけ○〕 1. 警察の対応時間は短くなった 2. 警察の対応時間は長くなった
3. 警察の対応時間は変わらない 4. わからない

問2-5. 上記問に対して、警察の対応時間で、どれ具合の時間が「負担」と感じますか。

- 〔1つだけ○〕 1. 30分以下 2. 30分～1時間 3. 1～2時間
4. 2～3時間 5. 3時間以上

問 2-6. 上記警察の対応時間の中でどのような手続きを手間と感じますか。〔いくつでも○〕

1. 警察に行くこと
2. 被害届
3. 参考人調書
4. 証拠関係
5. 実況見分
6. その他(具体的に：)

問 2-7. 問 2-2 で「1. 全件届出」以外の番号を選んだ方に伺います。

判断基準は何ですか。〔いくつでも○〕

1. 初犯か再犯か
2. 被害金額の大きさ
3. 単独犯か複数犯か
4. 未就学児か否か
5. 未成年か否か
6. 近所の方や顔みしりの方
7. その他(具体的に：)

II. 万引犯罪の防止策について

問 3. 直近の万引犯罪の原因と御社が考えられるものは、何ですか。〔いくつでも○〕

1. 店舗の大型化による従業員 1 人当たりの守備範囲の拡大
2. 従業員の防犯意識の低下 (パート比率の増加等による)
3. 失業者の増加など長引く経済不安
4. 遊興費欲しさ (パチンコ・ゲームセンターなど)
5. 万引に対する犯罪意識の欠落 (ゲーム感覚での犯行など)
6. インターネットオークションで盗品販売の監視がされていない
7. 中古品の買取ルールの不徹底
8. 高齢者の万引が増えた
9. 痴呆のある人の犯行が増加
10. 窃盗癖のある人の犯行が増加
11. 大量に万引されるケースが増えた
12. その他(具体的に：)

問 4. 御社で万引犯罪の防止策として、直近で各店舗に実施させている項目について

〔いくつでも○〕

1. 従業員にお客様への声かけをさせている
2. 商品陳列を工夫させている
3. 社員等に店内巡回をさせている
4. ミラーをつけさせている
5. 万引防止装置を入れさせている
6. 保安警備員を配置させている
7. 棚卸しを頻繁に行わせている
8. 防犯カメラを付けさせている
9. 顔認証システムや不信動作を検出する機器を導入している
10. 店内放送を活用し、万引防止を呼び掛けさせている
11. 大量万引き対策として、警察や同業多店との情報共有をしている
12. その他(具体的に：)

問 5. 御社の万引犯罪の防止のために従業員教育で、実施されている項目について

〔いくつでも○〕

1. 万引防止マニュアルを作成・配置させている
2. 万引防止実施訓練を行っている (年間の回数_____回)
3. 朝礼等で万引防止をテーマに取り上げさせている
4. 外部講師によるセミナーを活用している (講師名：)
5. ロス費用の発生状況を人事評価に反映させている
6. その他(具体的に：)

問6-1. 御社では、万引犯を確保した際、万引犯人（もしくはその保護者）に対して、捕捉にかかった費用（人件費等）を損害賠償請求していますか。〔1つだけ○〕

1. 損害賠償請求をしている
2. 損害賠償請求はしていない

問6-2. 問6-1で「1. 損害賠償請求をしている」と回答された方にお聞きします。損害賠償請求により万引件数に影響はありましたか。〔1つだけ○〕

1. 損害賠償請求をすることにより、万引の件数が減った
2. 損害賠償請求をすることにより、万引の件数が増えた
3. 損害賠償請求をしても、万引件数は依然と変わらない

問6-3. 問6-1で「2. 損害賠償請求はしていない」と回答された方にお聞きします。今後、損害賠償請求することをお考えですか。〔1つだけ○〕

1. 万引犯人に対する損害賠償請求の導入を検討している
2. 損害賠償請求は考えていない

問7. 御社では、万引きに関して地域社会となんらかのタイアップをされていますか。〔いくつでも○〕

1. 地域ボランティアの店内巡回を受け入れている
2. 学校の先生の店内巡回を受け入れている
3. 制服警察官の店内巡回を受け入れている
4. 万引防止のポスターを貼っている
5. 生徒の職場体験を受け入れている
6. 地域の万引防止連絡会や万引防止官民合同会議等に参加している
7. 地域の万引防止のためのセミナーや講習会に参加している
8. 学校や家庭裁判所等からの講演依頼を引き受けている
9. 高齢者（65歳以上の方）の方を採用している
10. 店舗スペースを地域の集まりやサークル活動に提供している
11. 特にタイアップしていない
12. その他（具体的に： _____)

問8-1. 平成18年5月に法改正されました刑法235条について、ご存知ですか。〔1つだけ○〕

万引きは「窃盗」であり、刑法235条が改正されたことにより、窃盗罪は10年以下の懲役に加え、50万円以下の罰金刑が加わりました。

1. この法律改正を知っている
2. この法律改正を知らない

問8-2. 問8-1で「1. この法律改正を知っている」と回答された方にお聞きします。万引犯に対して、懲役や罰金刑が科せられたことがありますか。〔1つだけ○〕

1. 当社での万引犯に対して、適用されたことがある
2. 当社での万引犯に対して、適用されたことがない
3. 当社での万引犯に対して、適用されたか不明

問9. 被害者等通知制度をご存知ですか。なお被害者等通知制度とは、犯罪被害者等の方々に「加害者の処遇状況等に関する通知」を行う制度です。〔1つだけ○〕

1. そのような制度があることを知らなかった
2. 制度は知っているが利用（申請）したことは無い
3. 利用（申請）したことがある

（事例は： _____)

問10-1. マイバックについてお伺いします。〔1つだけ○〕

1. マイバックを奨励している
2. マイバックはお断りしている
3. マイバックについては奨励も、お断りもしていない

問10-2. 問10-1で、「1. マイバックを奨励している」「3. マイバックについては奨励も、お断りもしていない」と回答された方にお聞きします。

マイバック使用により万引件数に影響はありましたか。〔1つだけ○〕

1. マイバックで万引きが増えた
2. マイバックで万引きは減った
3. マイバックで万引きは変わらない

問11. 万引を撲滅するためには万引窃盗犯の「店内確保」が必須という意見あり、平成24年2月7日万防機構から「店内確保」に関する提言を行いました。店内確保についてどのようにお考えですか。〔1つだけ○〕

1. すでに実施している
2. 検討している
3. 他社の動向を静観している
4. 検討したことが無い
5. 店内確保については反対である

問12. 万防機構から、万引品処分市場対策に関する提言をしました。万引品がネットを通じて販売されたり、ネットオークションに出品されて処分されたりしているのではないかと云われています。御社ではいかがですか。〔1つだけ○〕

1. 過去に事例がある・・・何（ _____ ）を、年間 回ぐらい
2. 事例はない
3. わからない

Ⅲ. 万引犯罪被害の状況及び傾向について

問13-1. 御社では、直近の決算年度期間中に、全社でおおよそ何件の万引犯罪被害がありましたか。万引犯を確保した（捕まえた）人数を基にお答えください。

_____ 人 _____ 件

問13-2. 問13-1で、確保した万引犯の性別をお聞かせください。

1. 男性（ _____ 人）
2. 女性（ _____ 人）
3. 性別不明（ _____ 人）

問 14. 問 13-1 で、確保した人数の内訳について、全体を 100 とした時の構成比をご記入ください。

合計 ①未就学児 ②小学生 ③中学生 ④高校生 ⑤大学生 ⑥専門学校生
100% % % % % % %
⑦社会人 ⑧主婦 ⑨無職(65歳未満) ⑩高齢者(65歳以上) ⑪不明
% % % % %

問 15. 問 13-1 で、誰が万引犯を確保したかの内訳を項目別にそれぞれご記入ください。

1. 御社の従業員 (人) 2. 保安警備員 (人)
3. お客様 (人) 4. その他 (人) 5. 不明 (人)

問 16. 御社の決算年度における年間の不明ロス金額(万引以外も含む不明ロス総額)とその年間総売上げに対する構成比について、分かる範囲で記入ください。

直近年度ロス金額 億 (万円)

売上構成比 . (%)

※年度については、各社の決算年度単位で結構です。

問 17. 御社の不明ロス金額の算出方法について〔1つだけ○〕

1. 商品の単品管理を行い、ロス金額を算出する
2. 決算上の粗利益からロス金額を推定する
3. その他の方法による

具体的に：

問 18. 直近の年間不明ロス金額の原因別(万引き・従業員不正・業者不正・管理誤り・不明)推定割合をご記入ください。

①万引き 割 ②従業員窃盗 割 ③業者不正 割
④管理誤り 割 ⑤不明 割 (合計 10 割)

問 19. 問 16 でお答えいただいた万引被害金額は、1年前と比較して、どのような傾向にありますか。〔1つだけ○〕

1. 大変増えた
2. やや増えた
3. 変わらない
4. やや減った
5. 大変減った
6. わからない

問 20. 問 13-1 でお答えいただいた万引被害について、被害件数の多い順に商品の種類をご記入ください。〔最大5つまで〕

1 番多い商品 _____
2 番目に多い商品 _____
3 番目に多い商品 _____
4 番目に多い商品 _____
5 番目に多い商品 _____

IV. 万引犯罪で過去に「こんなことがあった」と特筆するような事例がありましたら、ご記入ください。

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

V. 万引犯罪を減らすためにはどのようなことが有効であると思われますか。具体的な
お考え等（実際に行って効果が上がったと思われる取組も含む）があればご記入ください。

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

VI. 万引犯罪被害を減らすために、警察・行政・学校・家族等に対してご要望があればご記入ください。（例. 警察—全件届出、学校—地域社会との防犯連携等）

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

次ページⅦの質問は、東京都に店舗がある企業のみお答えください

それ以外の方は、ご記入が終わりましたら、記入漏れがないかももう一度お確かめになり、同封の返送用封筒にてご投函いただきますようお願い致します。

【 東京都に店舗がある企業のみお答えください 】

VII. 東京万引き防止官民合同会議よりご依頼する調査

問 21. 東京万引き防止官民合同会議等の取組をご存知ですか。〔1つだけ○〕

1. 知っている
2. 知らない

問 22. 都内各地域の万引き防止連絡会に加入していますか。〔1つだけ○〕

1. 連絡会があることを知らない

(理由は :

)

2. 加入している
3. 加入していない

問 23. 「万引きゼロの日（毎月20日）」の万引対策地域活動に参加されていますか。

1. 参加したことがある
 - A. 関係団体と協力して活動している
 - B. 独自に活動している
 - C. その他・万引対策のイベントについて

(具体的に :

)

2. 参加したことが無い

問 24. 「万引き防止対応ガイドライン」を活用されていますか。〔1つだけ○〕

1. そのようなガイドラインがあることは知らなかった
2. 配布を受け活用している
3. 配布を受けているが活用をしていない

(理由は :

)

4. 知っているが配布されていない

問 25. 万引き防止対策「モデル店舗」認定制度についてお聞きします。〔1つだけ○〕

1. 認定制度は知らなかった
2. 申請した
3. 検討中
4. 申請しない

問 26. 万引き防止のための防犯責任者養成講座についてお聞きします。〔1つだけ○〕

1. そのような講座は知らなかった
2. 受講した
3. 検討中
4. 受講していない

ご記入が終わりましたら、記入漏れがないかもう一度お確かめになり、同封の返送用封筒にてご投函いただきますようお願い致します。

～ご協力ありがとうございました～